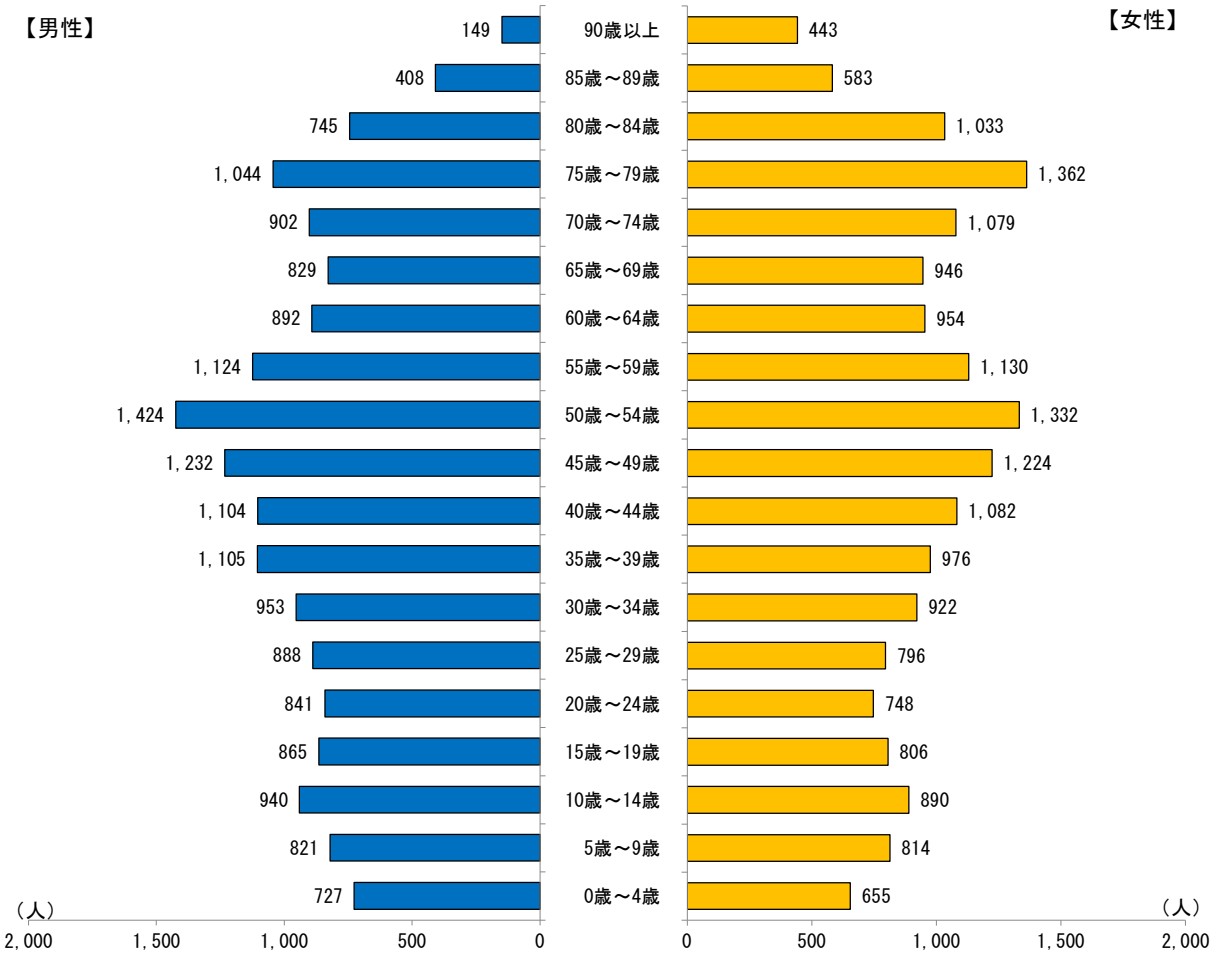
資料６

播磨町の高齢者を取り巻く現状～人口を中心に～

（１）現在の人口

令和７年 10 月の人口をみると、男性は 50～54 歳が最も多く 1,424 人、女性は 75～79 歳が最も多く 1,362 人となっています。男女ともに 50～54 歳および 75 歳～79 歳が前後の年代よりも多くなっています。

【人口ピラミッド】



※資料：住民基本台帳　令和７年 10 月１日現在

（２）人口の推移

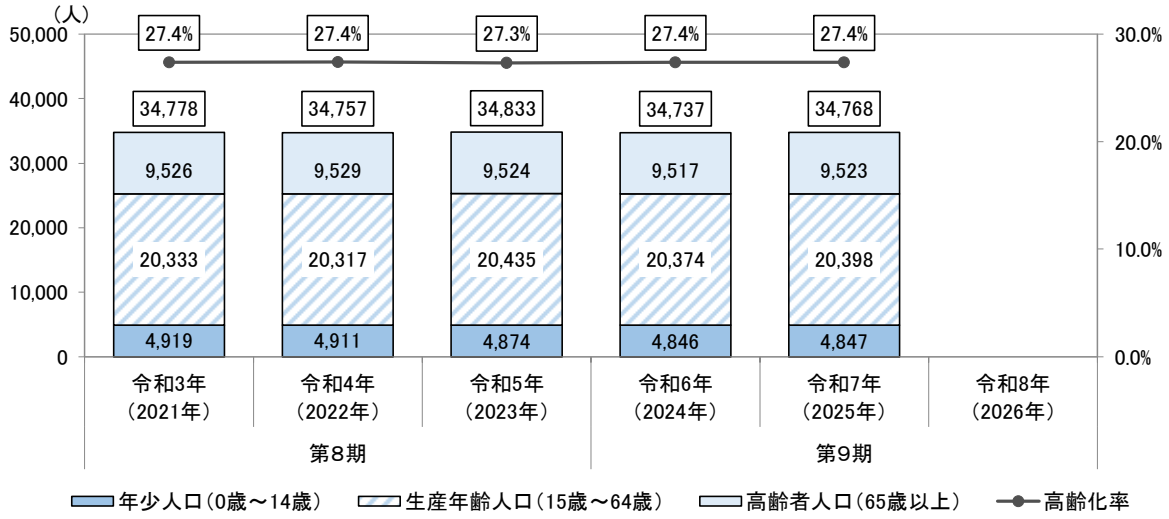
①人口構成の推移

人口の推移をみると、総人口は横ばい傾向となっています。

高齢化率もほぼ横ばいで推移しており、令和７年では 27.4%となっています。また、総人口に占める 75 歳以上の割合は 16.6%となっています。

【人口・高齢化率の推移】

区分	第8期			第9期		
	令和3年（2021年）	令和4年（2022年）	令和5年（2023年）	令和6年（2024年）	令和7年（2025年）	令和8年（2026年）
総人口	34,778	34,757	34,833	34,737	34,768	
年少人口（0歳～14歳）	4,919	4,911	4,874	4,846	4,847	
生産年齢人口（15歳～64歳）	20,333	20,317	20,435	20,374	20,398	
40歳～64歳	11,242	11,310	11,405	11,428	11,498	
高齢者人口（65歳以上）	9,526	9,529	9,524	9,517	9,523	
65歳～74歳（前期高齢者）	4,757	4,502	4,217	3,926	3,756	
75歳以上（後期高齢者）	4,769	5,027	5,307	5,591	5,767	
高齢化率	27.4%	27.4%	27.3%	27.4%	27.4%	
総人口に占める75歳以上の割合	13.7%	14.5%	15.2%	16.1%	16.6%	



※資料：住民基本台帳　各年 10 月 1 日現在

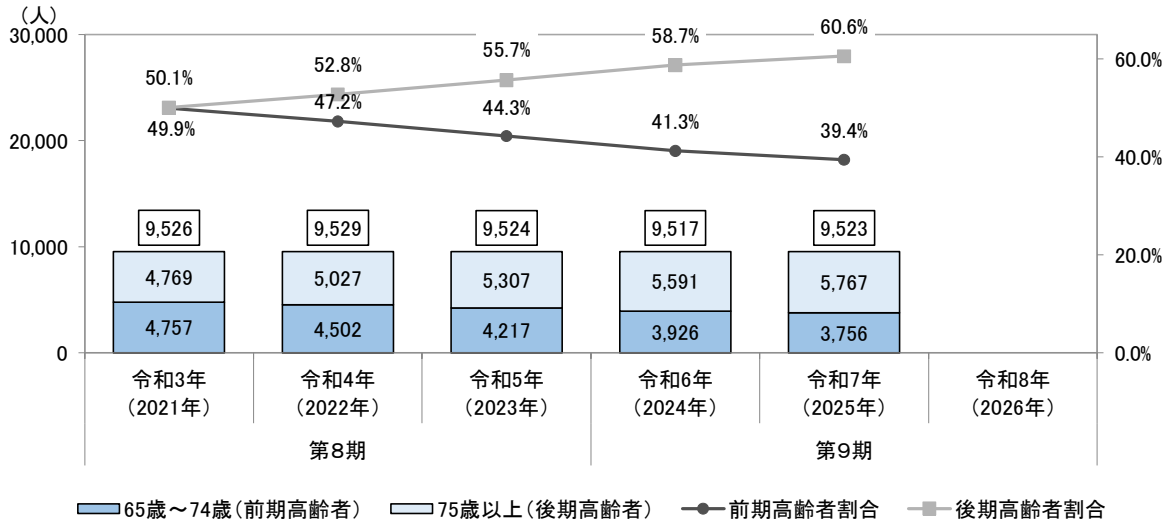
②高齢者人口の推移

高齢者人口の推移をみると、前期高齢者は減少傾向、後期高齢者は増加傾向にあり、令和７年では前期高齢者が 3,756 人、後期高齢者が 5,767 人となっています。

高齢者人口に占める前期高齢者、後期高齢者の割合は、令和３年時点では前期高齢者が約５割を占めていましたが、令和７年には後期高齢者の割合が約６割へと増加しています。

【高齢者人口の推移】

区分	第8期			第9期		
	令和3年（2021年）	令和4年（2022年）	令和5年（2023年）	令和6年（2024年）	令和7年（2025年）	令和8年（2026年）
高齢者人口（65歳以上）	9,526	9,529	9,524	9,517	9,523	
65歳～74歳（前期高齢者）	4,757	4,502	4,217	3,926	3,756	
75歳以上（後期高齢者）	4,769	5,027	5,307	5,591	5,767	
高齢者人口に占める前期高齢者割合	49.9%	47.2%	44.3%	41.3%	39.4%	
高齢者人口に占める後期高齢者割合	50.1%	52.8%	55.7%	58.7%	60.6%	

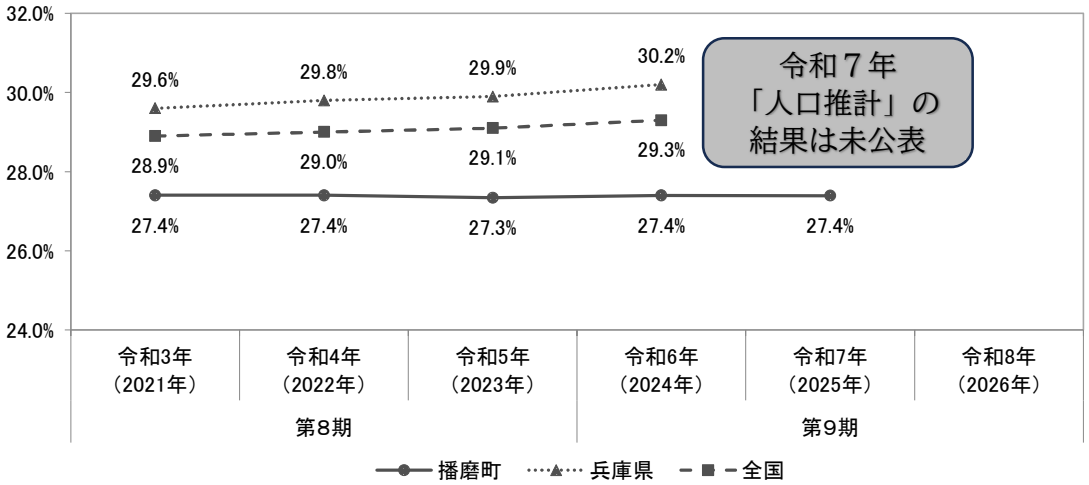


※資料：住民基本台帳　各年 10 月 1 日現在

③高齢化率の比較

播磨町の高齢化率は、兵庫県や全国と比べて低い水準を維持しています。令和３年から令和７年にかけての高齢化率の伸び幅についても、県や全国の推移を下回る形で推移しています。

【高齢化率の比較】



※資料：町は住民基本台帳　各年 10 月 1 日現在、兵庫県・全国は総務省「人口推計」

（3）将来人口推計

①人口構成の推移

将来人口の推計をみると、総人口は今後も微減傾向となり、令和 11 年(2029 年)には 34,526 人と見込まれます。その後も緩やかに減少は続き、令和 22 年（2040 年）には 33,037 人と予測されます。

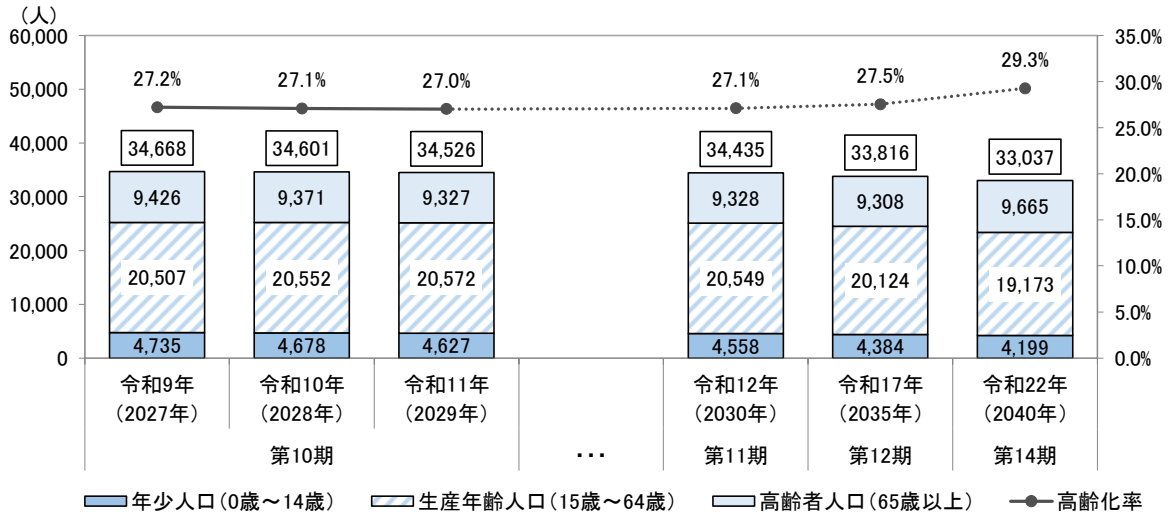
高齢者人口も減少傾向が続きますが、令和 22 年（2040 年）には現在よりも増加し、9,665 人になると見込まれます。

高齢化率は、当面はほぼ横ばいで推移しますが、令和 22 年（2040 年）には増加し、29.3%となることが見込まれます。

【人口・高齢化率の推計】

単位：人

区分	第10期			第11期	第12期	第14期
	令和9年（2027年）	令和10年（2028年）	令和11年（2029年）	令和12年（2030年）	令和17年（2035年）	令和22年（2040年）
総人口	34,668	34,601	34,526	34,435	33,816	33,037
年少人口（0歳～14歳）	4,735	4,678	4,627	4,558	4,384	4,199
生産年齢人口（15歳～64歳）	20,507	20,552	20,572	20,549	20,124	19,173
40歳～64歳	11,645	11,655	11,692	11,650	11,468	10,857
高齢者人口（65歳以上）	9,426	9,371	9,327	9,328	9,308	9,665
65歳～74歳（前期高齢者）	3,534	3,453	3,433	3,471	3,846	4,618
75歳以上（後期高齢者）	5,892	5,918	5,894	5,857	5,462	5,047
高齢化率	27.2%	27.1%	27.0%	27.1%	27.5%	29.3%
総人口に占める75歳以上の割合	17.0%	17.1%	17.1%	17.0%	16.2%	15.3%



※資料：住民基本台帳人口に基づきコーホート変化率法で推計。令和 22 年（2040 年）のみ国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」をもとに補正した人口。

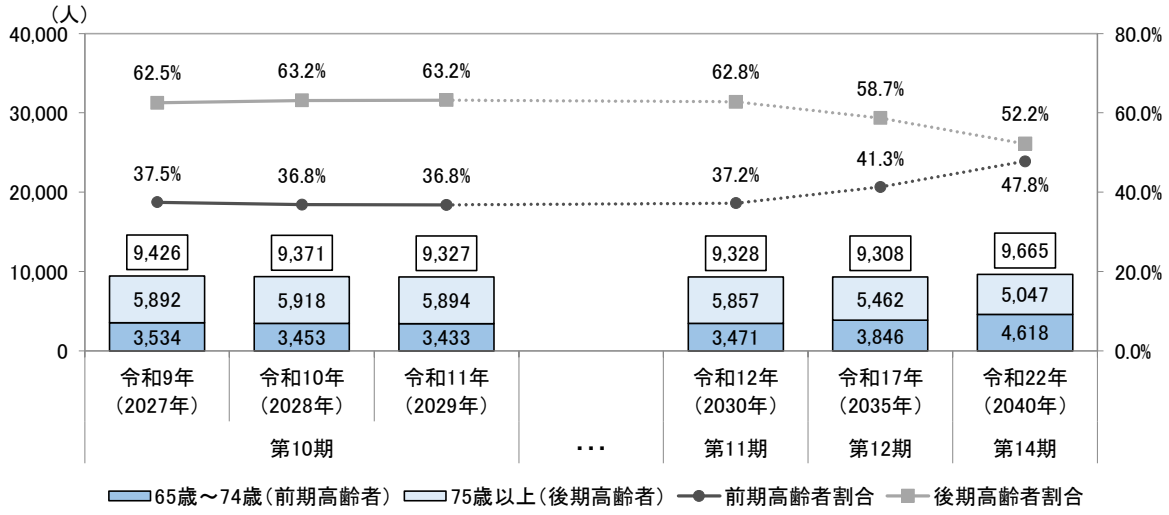
※「コーホート変化率法」は、同年に出生した集団（コーホート）の過去における実績人口の変化率に基づき将来人口を推計する方法。

②高齢者人口の推移

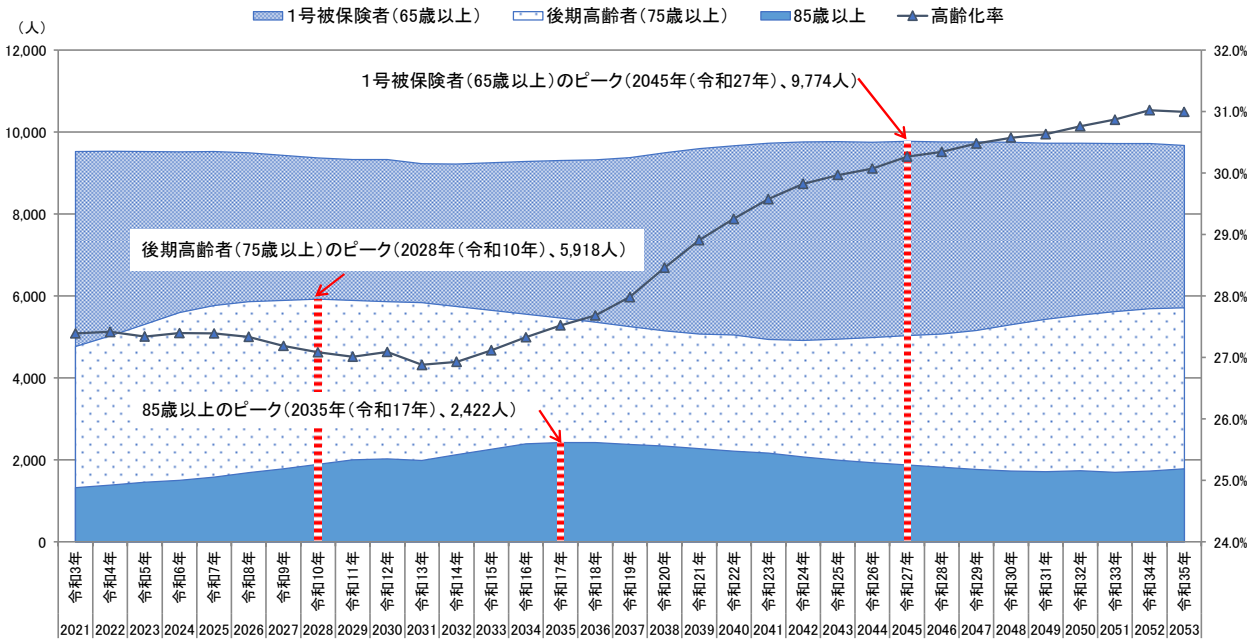
高齢者人口の内訳をみると、令和 11 年（2029 年）には前期高齢者が 3,433 人、後期高齢者が 5,894 人となり、後期高齢者割合が 63.2%となる見込みです。その後に、前期高齢者の比率が上昇し、令和 22 年（2040 年）には後期高齢者割合が 52.2%となる見込みです。

後期高齢者のピークは令和 10 年（2028 年）、85 歳以上のピークは令和 17 年（2035 年）と予測されます。65 歳以上の高齢者人口は、令和 27 年（2045 年）にピークを迎える見込みです。

【高齢者人口の推計】



【高齢者人口のピーク】

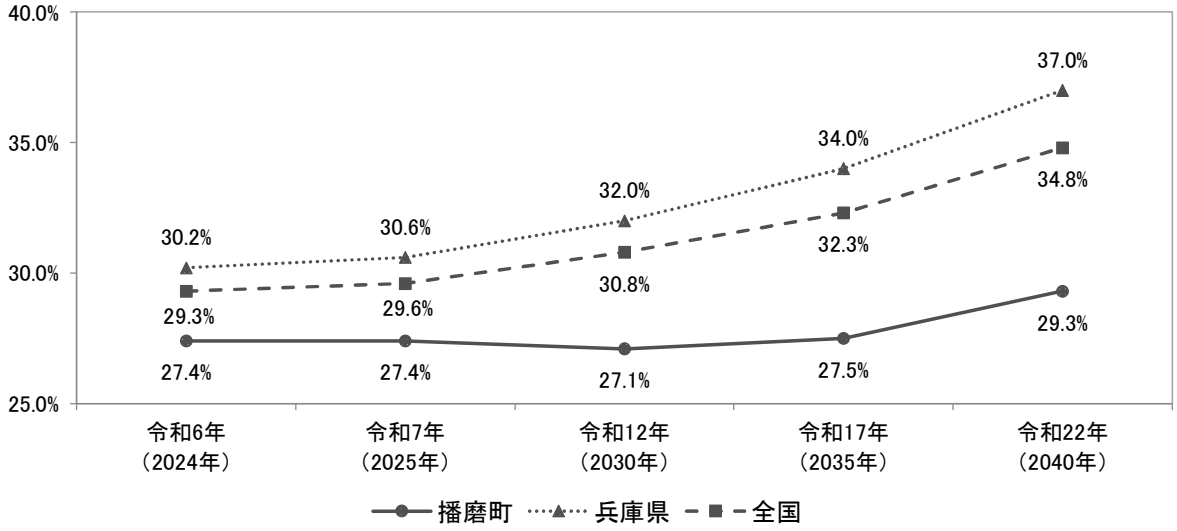


※資料：住民基本台帳人口に基づきコーホート変化率法で推計。

③高齢化率の比較

播磨町の高齢化率は、今後も兵庫県や全国と比べて低い水準で推移すると見込まれます。県や全国では令和 22 年（2040 年）にかけて高齢化率は上昇しますが、播磨町では令和 12 年（2030 年）にかけていったん下降したあとに高齢化率が上昇するものの、県や全国に比べて低い水準が続くことが見込まれます。

【高齢化率の比較】



※資料：町は住民基本台帳人口に基づきコーホート変化率法で推計。
兵庫県・全国は総務省「人口推計」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

（４）要支援・要認定者数の推移

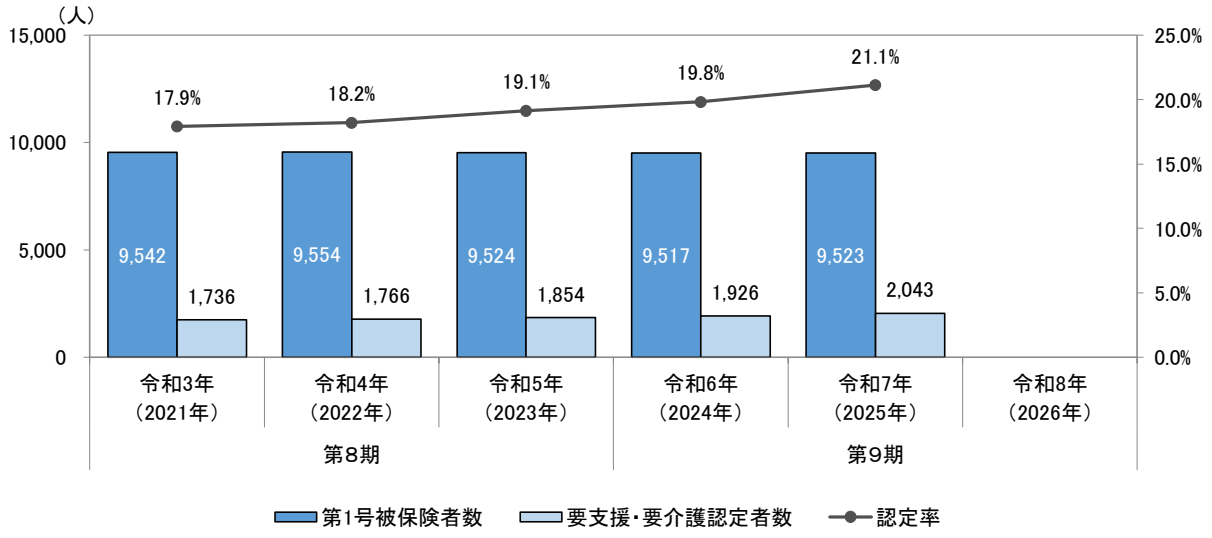
①要支援・要介護認定者数の推移

第１号被保険者数の推移をみると、令和４年をピークにほぼ横ばいとなっており、令和７年は9,523 人となっています。要支援・要介護認定者数の推移をみると、認定者数は増加が続き、令和７年には 2,043 人となっています。認定率は上昇傾向で推移し、令和７年には 21.1％と令和３年の 17.9％から 3.2 ポイント上昇しました。

【要支援・要介護認定者数／認定率の推移】

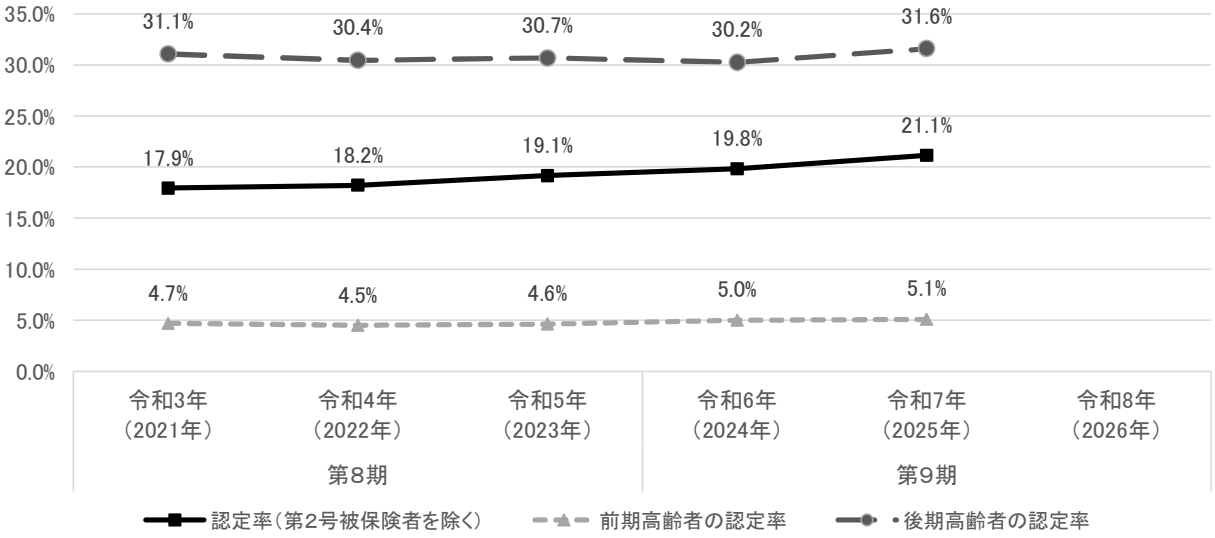
単位：人

区分		第8期			第9期		
		令和3年（2021年）	令和4年（2022年）	令和5年（2023年）	令和6年（2024年）	令和7年（2025年）	令和8年（2026年）
第1号被保険者数		9,542	9,554	9,524	9,517	9,523	
	前期高齢者（65歳～74歳）	4,756	4,504	4,217	3,926	3,756	
	後期高齢者（75歳以上）	4,786	5,050	5,307	5,591	5,767	
要支援・要介護認定者数		1,736	1,766	1,854	1,926	2,043	
	第2号被保険者	26	26	31	39	31	
	前期高齢者（65歳～74歳）	223	203	195	196	191	
	後期高齢者（75歳以上）	1,487	1,537	1,628	1,691	1,821	
	後期高齢者の占める割合	85.7%	87.0%	87.8%	87.8%	89.1%	
認定率（第2号被保険者を除く）		17.9%	18.2%	19.1%	19.8%	21.1%	
	前期高齢者の認定率	4.7%	4.5%	4.6%	5.0%	5.1%	
	後期高齢者の認定率	31.1%	30.4%	30.7%	30.2%	31.6%	



※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」各年９月月報

【認定率の推移】

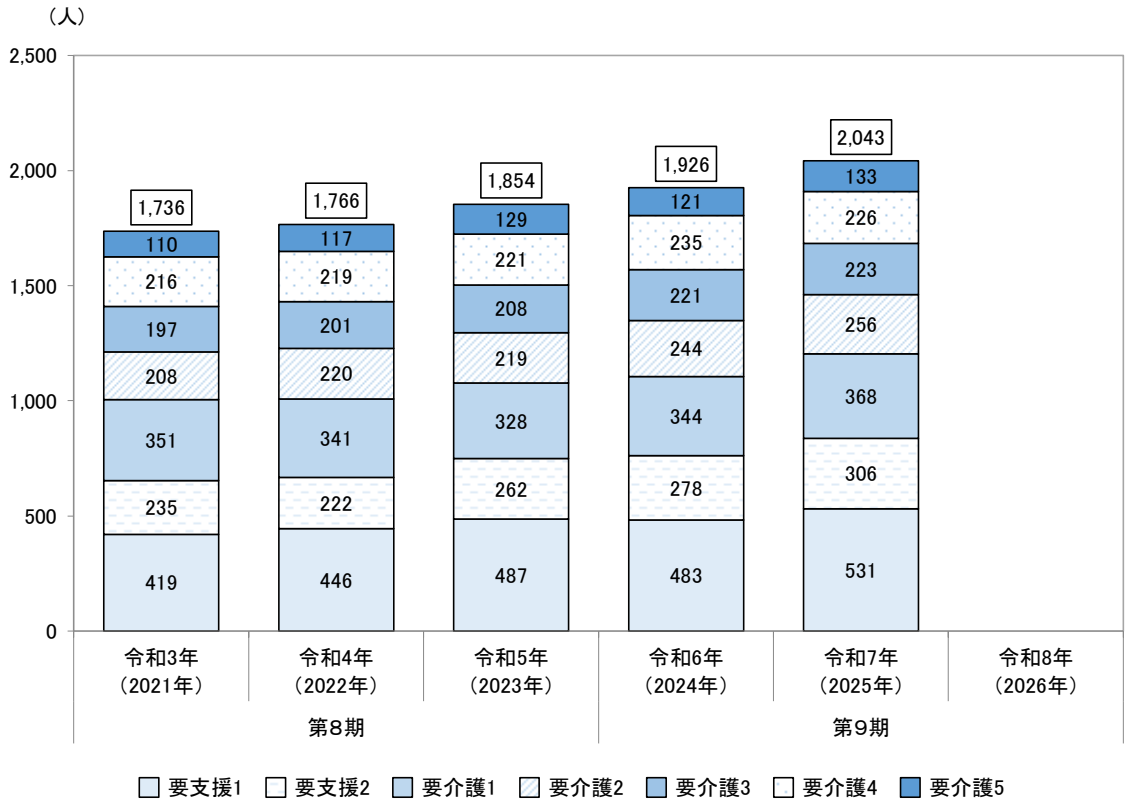


※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」各年９月月報

②要支援・要介護認定者数の内訳の推移

要支援・要介護認定者の内訳の推移をみると、年による増減はあるものの、おおむね各区分とも上昇傾向となっています。特に要支援１・要支援２は増加しており、いずれも令和７年は令和３年に比べて 1.25 倍以上となっています。

【介護度別・要支援・要介護認定者数の推移】

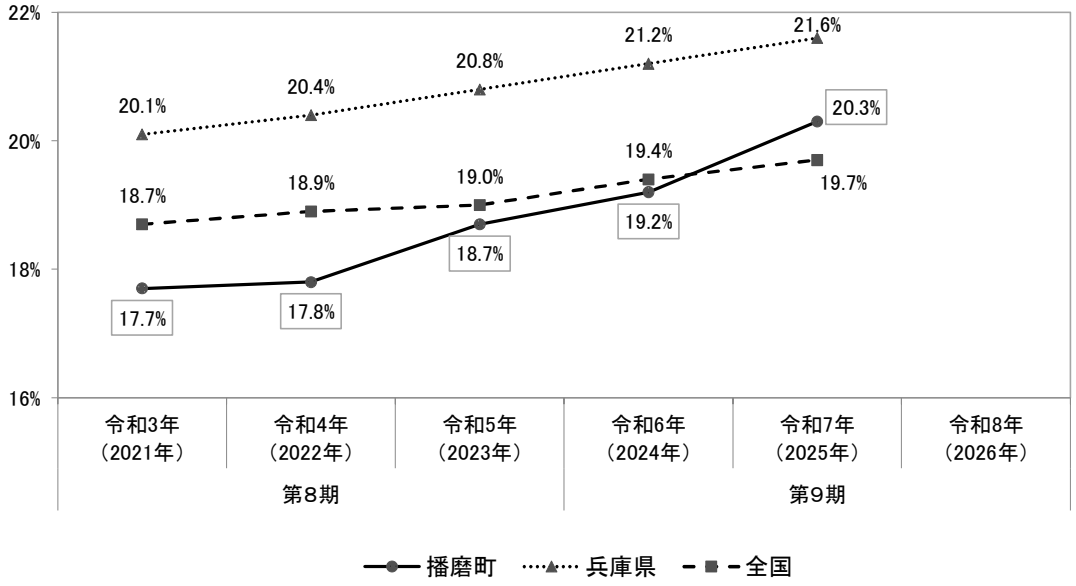


※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」各年９月月報

③認定率の比較

播磨町の認定率は、国や県と同様に年々上昇しています。県よりは低い水準で推移していますが、令和７年には全国を上回りました。

【認定率の比較】



※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」各年３月末　「見える化システム」より